

指導教育記録

実施日 ○年 ○月 ○日 (○)

時間 自 ○時 ○分～至 ○時 ○分

場所 ○○(自社)

実施者 ○○(運行管理者、事業者)

営業所名 ○○

検印		運行 管理者	補助者
		印	

指導教育区分

一般	初任	適齢	特別
国土交通省告示第1366号の項目（実施した項目に○）			
1 トラックを運転する場合の心構え 2 トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき事項 3 健康管理の重要性 4 貨物の正しい積載方法 5 過積載の危険性 6 危険物（事故報告規則第2条第3項）を運搬する場合に留意すべき事項 7 適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通状況 8 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 9 運転者の運転適性に応じた安全運転 10 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法 11 トラックの構造上の特性 12 安全性の向上を図るために装置を備える事業用自動車の適切な運転方法	• 適齢診断の結果を踏まえ、加齢に伴う身体機能の変化の程度に応じた安全な運転方法等について自ら考えるように指導	1 事業用自動車の運行の安全の確保に関する法令等 2 交通事故の事例の分析に基づく再発防止対策 3 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法 4 交通事故を防止するために留意すべき事項 5 危険の予測及び回避 6 安全運転の実技	

指導教育の内容	※告示項目以外の教育内容も含め、具体的に記入すること 適齢診断の結果を基に、運転者に加齢に伴う身体機能の変化に応じた安全な運転方法について、運転者自ら考えるように指導した。 適齢診断の結果より ①運転傾向で良い点が認められた項目 ・危険、感受性 ・動作の正確さ ②運転時に注意する点 ・判断、動作のタイミングが早いようです。 (例) 運転者へ判断、動作のタイミング早い場合に生じる危険性を指導した。 (使用した資料) 適齢診断結果				
	出席者署名	出席者署名	出席者署名	出席者署名	出席者署名
	山田太郎				

欠席者署名	フォロー日	欠席者署名	フォロー日	欠席者署名	フォロー日	欠席者署名	フォロー日

※初任運転者、高齢運転者、事故惹起者に対する指導は運転者台帳にも記入

(3年間保存)